

各 位

会 社 名 株式会社ユニバーサルエンターテインメント
 代表者名 代表取締役社長 富士本 淳
 (JASDAQ・コード 6425)
 問合せ先 執行役員 経営企画室長 竹内 東司
 電話番号 03-5530-3055 (代表)

カジノリゾート事業の月次実績のお知らせ (2018 年 11 月度)

当社グループが運営する統合型リゾート施設「Okada Manila」の 2018 年 11 月度の月次実績について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 11 月の業績について

2018 年 11 月度におけるカジノ総売上は 2,912 百万フィリピン・ペソ (以下、ペソといたします)、調整後 EBITDA は 527.8 百万ペソとなりました。

月次のカジノ総売上及び、調整後 EBITDA はそれぞれ過去最高値となり、前月比でカジノ売上高は 9%増、調整後 EBITDA は 42%増となりました。さらに 11 月度は、減価償却費控除後の利益においても黒字となりました。

カジノ総売上の増加に関しては、VIP、マステーブルにおける勝率が予想値を上回ったことが主な要因です。さらに、VIP 向けカジノにおいて、今四半期中 (2018 年 10~12 月期中) に新たに契約を締結したジャンケットが追加の売上に寄与したこと、マスマーケット向けカジノにおいて、継続中のマーケティング施策により引き続き多くのプレーヤーが来場したことも良い影響をもたらし、売上増につながりました。

上記の要因による売上増加に加え、ジャンケットの契約条件の見直しが進んだこと、粗利率の高いマスマーケット向けのカジノの売上比率が増えたことで、利益率が改善・安定化し、調整後 EBITDA は急増しました。

なお、ホテル部門に関しては、稼働率 97.4%と、引き続き高い水準を維持し稼働しております。

(特記事項)

ナイトクラブ「コーヴ・マニラ」において、国際的に著名なアーティスト「DJ テイエスト」のイベントが 11 月 30 日に開催され、過去最高の一日あたりの売上を達成しました。

2. カジノリゾート事業月次実績 (要約)

(単位：百万フィリピン・ペソ、1 米ドル=約 53 ペソ)

	第 3 四半期 累計実績	10 月度実績	11 月度実績	11 カ月 累計実績
カジノ総売上	19,110	2,676	2,912	24,697
VIP テーブルゲーム	8,866	1,248	1,454	11,567
マスマーケット・テーブルゲーム	4,692	720	763	6,175
ゲーミングマシン	5,551	709	695	6,955
調整後 EBITDA	763.4	370.6	527.8	1,661.9

(注) 詳細につきましては、「カジノリゾート事業月次実績」

(<http://www.universal-777.com/corporate/ir/library/monthly/>) をご参照ください。